

市民がつくる  
市民が学ぶ  
市民が拓く  
生涯学習情報誌

# Stage

月刊ステージ・アップ

---

# up

'95

3

月号【1日発行】

知と人との出会い  
アカデミーの会員募集



春幻花



いまを話す

川崎市社会功労賞受賞の李<sup>い</sup>仁<sup>いん</sup>夏<sup>は</sup>牧師  
アジアの民衆から補償要求 歴史に無知、戸惑う

知と人との多彩な出会いが体験できる！

## かわさき市民アカデミーの会員、聴講生募集

「かわさき市民アカデミー」は、市民のための大学レベルの生涯学習の場です。

会員（学生）は週1日通学し、原則として2年間学びます。専攻コースの他に規定の選択講座を受講し、5年以内で卒業する制度もあります。知と人との多彩な出会いを体験しませんか。

聴講生は、20の講座から希望する講座を選んで受講します。

### 〈会員の募集〉

- 募集するコース（開催曜日／場所）——①自然と生命<sup>いのち</sup>～多摩川を科学する（木曜／小杉）②楽しい音楽探求（同／溝口）③高齢者福祉～ホームヘルパー3級を基礎に（金曜／日本女子大学生田校舎）④余暇生活～体験型“みどり学”を中心に（同／同）⑤住まいの研究～住宅福祉アドバイザーをめざす（同／同）
- 開催時間——各コースとも午前10時30分からが講座、午後1時からが演習（3時に終了）。
- 対象と定員——対象は20歳以上の市民。定員は各コース25人（定員を超えたときは抽選）。
- 費用——①入会金2万円（市内在住在勤でない方は3万円）②受講料は専攻コースの講座・演習で1学期1万円、選択講座は1講座につき5千円。
- ◆詳しくは市民館、図書館、区役所などの公共施設で配布しているパンフレットをお読み下さい。

### 〈聴講生の募集〉

- 募集する講座（開催曜日・時間／場所）——①おとなと子ども（月曜・午前／小杉）②戦後日本の政治史（同・同／同）③社会史の諸相Ⅱ～民衆文化と女性（同・同／新百合ヶ丘）④チャーリー・チャップリンを読む（同・同／同）⑤川崎学Ⅲ～共生と環境のまちづくり（同・午後／川崎）⑥もの言わぬ人の歴史（火曜・午前／新百合ヶ丘）⑦川崎学Ⅴ～川崎の自然度を調べる（同・午前午後／同）⑧余暇生活相談員養成講座（同・同＝通年コース／小杉）⑨人間の生と死～道元をよむ（水曜・午前／同）⑩憲法と日本の政治（同・同／同）⑪山紫水明～水墨画の世界（同・同／新百合ヶ丘）⑫アジアと日本（木曜・同／同）⑬生き物の科学～その形と動き（同・同／小杉）⑭日本映画をつくる（同・同／市民ミュージアム）⑮日本音楽はやわかり（同・同／溝口）⑯社会政策とジェンダー＝性別（金曜・同／小杉）⑰生活学概論～生活とはなにか（同・同／日本女子大学生田校舎）⑱文化人類学から学ぶ（同・午後／同）⑲川崎学Ⅰ～川崎史の展開3——現代の川崎（土曜・午前／小杉）⑳川崎学Ⅱ～市政と市民のテーマ研究2（同・午後／同）
  - 期間——4～7月。各講座とも14回。講座⑧のみ通年。
  - 時間——講座⑤は午後2時～4時▽講座⑦⑧は午前10時～午後3時▽講座⑨は午後3時10分～4時30分▽講座⑩は午前10時～12時▽講座⑳は午後1時30分～3時30分▽その他の講座は午前10時30分～11時50分。
  - 対象と定員——対象は20歳以上の市民。定員は各講座10～30人（先着順）。
  - 聴講料——1講座（14回分）7千円。ただし講座⑦は1万4千円▽講座⑧は2万8千円。
- 〈申し込み〉
- 会員——パンフレットに添付のはがきに必要事項を記して、3月13日(月)までに郵送。
  - 聴講生——3月15日(水)午前9時から電話で受け付け。
  - 申し込み・問い合わせ先—— ☎044(422)3932か、☎044(422)7875の「かわさき市民アカデミー事務局」〒211 中原区新丸子東3の473の2。

Stage Up 3 月号もくじ/1995年

■ほんねインタビュー いまを話す

川崎市社会福祉功労賞受賞の李仁夏さん

戦後50年 アジアの民衆から補償要求

戦争の歴史に無知で戸惑う日本人

●はりきってます グループ紹介

詩に平和への願いをこめる

朗読の会 麻の実(麻生区)

気持ちや和らげる古典音楽を聴く

杉の会(幸区)

●学習・文化情報

●4月15日に「ウィーン室内楽の夕べ」

●会員募集、ミニコース、編集後記

◎表紙絵……………春幻花

(小誌は再生紙を使用しています)

資格取得支援講座(当事業団主催)の受講生募集中

行政書士

資格試験準備セミナー

期 間 4/1(土)～9/23(土) 全21回  
毎週土曜 9:30～12:30  
費 用 受講料 30,000円 教材費 25,000円  
定 員 50人

消費生活アドバイザー

資格試験準備セミナー

期 間 4/13(木)～9/14(木) 全20回  
毎週木曜 13:30～16:00  
費 用 受講料 30,000円 教材費 27,000円  
(産能大通信講座用テキスト使用)  
定 員 50人

社会保険労務士

答案練習講座

期 間 4/15(土)～6/17(土) 全8回  
毎週土曜 18:00～19:30  
費 用 受講料 15,000円 教材費 4,000円  
定 員 50人

宅建取引主任者

資格試験準備セミナー

期 間 4/16(日)～10/7(土) 全21回  
4～6月毎日曜 7～10月毎土曜  
13:30～17:00  
費 用 受講料 35,000円 教材費 5,500円  
定 員 50人

※ 会場と申し込み受け付けは ☎952-5000 (財)川崎市生涯学習振興事業団  
(小田急線新百合ヶ丘駅下車 新百合21ビル地下2階)。先着順。

## いまを話す

川崎市社会功労賞受賞者の

ゲスト

李仁夏さん

Vol. 32



——李さん、外国人初の川崎市社会功労賞受賞、おめでとうございます。

李さん ありがとうございます。人生の半分を過ごした川崎市が、在日外国人を市民として受け止めていただき、喜んでいきます。

——人権尊重の理念に貫かれた実践が評価されたわけですが。

李さん 在日韓国・朝鮮人の多くは戦前、日本の国家に強制連行され、戦後は排除されてきました。これは民族優越主義を国家が制度化した差別です。

——二〇世紀後半の流れは「世界人権宣言」に象徴される人権擁護ですが、これを進めるには。

李さん 文化・芸術の交流と歴史教育を通して、市民の意識が変わることです。世界中の多種・民族差別の原因を探り、それを解決するのが私の生涯の課題です。

——昨年、北朝鮮の核疑惑後、国内で韓国・朝鮮人いじめが頻発しましたが。

李さん チマ・チョゴリが切られた事件は、川崎では一件も起こらなかったんですよ。公教育の中でも「ふれあい教育」が実践されてきたからです。僕の特論は「差別は、支配し支配される経験の中から生まれる」です。いじめも、支配し支配される経験の中から生まれるものです。植民地支配が朝鮮人へのいじめであり、部落差別は封建制支配体制のいじめです。

——ところで、川崎へは牧師さんとして、いらしたのですね。

李さん あれから三十五年です。その時、幼児だった娘が国籍問題で入園できなかつたのです。川崎で最初の差別体験でした。

——桜本には多くの韓国・朝鮮の方が住んでいますね。

## アジアの民衆から補償要求 歴史に無知 「なぜ」戸惑う日本人 戦後50年

戦後五十年。「アジアの民衆にとって、戦争は終わっていない」。在日大韓基督教川崎教会牧師で桜本保育園長の李仁夏さんは、穏やかな表情で言い切る。アジアの民衆から日本政府に、突き付けられた戦争被害の補償要求。「今ごろなぜだ」という日本人。侵略戦争の歴史をまともに学ばなかつたツケが戸惑いに。李さんは、かつての本植民地・韓国で生まれ勉学のため渡日。「日本人以上の日本人になろう」と思い込み猛勉強。大東亜共栄圏のためと戦争に加担していた」と悔悟の告白。「民族差別をなくすことが私の生涯の課題」。在日韓国・朝鮮人と日本人が、共生できる「ふれあい教育」を三十数年間にわたり実践し昨年、川崎市社会功労賞を受賞した。

# 川崎で韓国・朝鮮人いじめゼロ

## 大きい小中学校の異文化教育

李さん 当時、朝鮮人が集う教会は地域の人には無関係でした。「私の使命は何か、日本人にとって私たちが意味のある存在になるには」と真剣に考え、教会堂を保育園に開放しました。妻は元日本人で保母の資格を持っています。



——その時、日本人の子供は何人入園したのですか。

李さん 三十四人のうち二十七人です。「園長が韓国人では」と転園させた親もいましたが、子供に「桜本保育園がいい」と泣き叫べれ再入園したケースも。日本の親は子供に弱いから(笑い)。

川崎で最初に障害児を受け

入れたのも桜本保育園ですね。

李さん ええ。親から「障害児でなければ、こんなところに入れませんか」と言われたことも。

——えっ(絶句)。

李さん (手を横に振りながら) ホンネが出たんです。人間の結び付きは国籍や思想ではなく愛です。愛が新しい人間関係を作るんです。日本の母親がホンネを言うと、在日韓国人の親たちが「よくぞホンネを」と拍手をします。それから、日本の親が「キムチの作り方を教えて」と言うんです(うなずく)。

——こうして真の交流が芽生えていくんですね(感激の面持ち)。

李さん ええ。心を一つにして活動をする韓・日の仲間が、学童保育や中学生への学習援助にも携わってきました(楽しそうに)。

——四カ国の子供たちを保育していますか……。

李さん みんな、母国の本名を呼び合い、のびのびと多元文化に

触れて育ちます。ところが、小学校に入るとマジョリティー(多数派)に、いじめられることもあったんです。その時は、私たちが小学校を訪ねて話し合い、市教委にも申し入れをしました。

——その努力もあって、八六年に市が「在日外国人教育基本方針」を制定したのですね。

李さん 市教委が「民族差別がある」と認めるのに一年かかりました。教育現場の「差別は許さない」は建て前で、実態がつかめなかつたんです。

——「ふれあい教育」は、どのように行われているのですか。

李さん 公教育の中で、文化のふれあいがカリキュラム化され、朝鮮の民話や食文化の学習が行われています。「スパゲティは」と



「語り」の伊藤真弓さんが聞く

### 李仁夏さん

い・いんは=1925年韓国生まれ。母国の私立中学が閉校され勉学を続けるため渡日。京都の現洛南高に入学。現東京神学大学卒業後、カナダ・トロント大学へ。59年から在日大韓基督教川崎教会牧師。69年に桜本保育園を、74年に社会福祉法人青丘社を設立。津田塾大講師。地域や学校で人権教育に貢献。民族差別をなくす市民運動に参加。ふれあい館建設に尽力。横浜市在日外国人教育基本方針策定諮問委員、在日の戦後補償を求めるとして代表を歴任。90年に神奈川県民ともしび運動賞を、94年に市社会功労賞受賞。川崎区桜本で妻・幸子さんと暮らす。

先生が聞くと、子供たちが「イタリア」と答える。「では焼き肉は」に子供たちが「日本かな」と首をかしげる。先生が「焼き肉は戦前戦後、朝鮮の人たちが日本に来て教えてくれたの」と教える。

——教育は身近なことから。

李さん ええ。三年生の作文に「朝鮮の人は心の優しい人です。優しくなければ、おいしい料理を日本人に教えてくれません。でも、学校の文集に『韓国人は韓国に帰



れ」といじめの言葉がありました。在日韓国人の子供はどんなに悲しいだろう。私が韓国で暮らし、向こうの子供にいじめられたら、どんなに悲しいだろう。これを読んだ時、胸がジーンとしました。

親や教師は変わりましたが。李さん 最近のふれあい教育報告書を読んだPTAの方が「朝鮮のことを触れないことが親切だと思っていたが、触れないことが差別だと分かった。積極的に文化と

悔悟の音

## 恐怖と差別から脱出図り 「侵略戦争に加担した」

歴史を学びましょう」と述べると、教師や他の親から「その通り」と。こんなハートフル・ストーリーがあるんですよ（目を細めて）。

——着実に前進していますね。

李さん ふれあい教育を受けた子供たちの感性は、国際化社会の中で「尊敬できる日本人」として高く評価されるでしょう。最近、日本人ほど誠実な人はいないと思うようになりました。

——ところで、李さんが日本に來られたわけは……。

李さん 母国の学校が、朝鮮総督府（かつての日本政府の植民地統治機構）から閉校処分を受け、私が勉強を続けたい一心で日本に來たんです。

——李さんの実家は教育熱心だったのですね。希望に胸をふくらませて渡日され、どうでしたか。

李さん ハングルなまりの日本語が原因で学生にいじめられ、教師には「東亜（アジア）に滅びて

、当然の民族がいる」と罵倒され、自分の存在を否定されました。留守中、下宿に特高警察が来て日記まで査察され恐怖を経験しました。それでも日本に止まりました。



李さん 支配された植民地の国民である自分が、この恐怖と差別から脱出するには「日本人以上の日本人にならなければ」と思い込み、本名を捨て「岩城」という日本名で猛烈に勉強。級長になり日本人になりきり「大東亜共栄圏のために一命を」と行動しました。

——ほーっ。

李さん このことは戦後、私の深層心理の中に隠蔽していたんで

す。たまたま、石さんの戦後補償問題を手伝い「侵略戦争に加担した自分をさらさない限り、日本政府に補償を求める資格はない」と、六年前に自分の過去を明らかにしました（苦渋の表情）。

——長い自問自答の末の勇気のいる行為ですね。牧師になられたきっかけは……。

李さん 戦時中、私を人間として認めてくれた日本人教師、和田正先生との出会いからです。先生は戦争中、日本の蛮行に心を痛め「私は中国人一人のために死ぬことができない」と、宣教師として中国に渡ったのです。私の発想の基本は和田先生から学んだ聖書です。そして「私の日本人への優越意識は、劣等意識の裏返し」だったと気付きました（瞑想の表情で）。

——昨年、ノーベル賞を受賞した大江健三郎さんが「新生に向かう日本人を支えていたのは民主主義と不戦の誓い。それが新しい日本のモラル。不戦の誓いを日本国憲法から外せば、われわれはアジアと広島、長崎の犠牲者を裏切ることになる」と講演されましたが。

李さん 大江さんに同感です。しかし、日本が再び戦争を起こし、

# 後問題 戦問 個人償 国際社会で日本だけが頼被り アジアの民衆に信用されぬ

ほおかむ

民主主義を踏みにじらないために、日本の民衆が具体的にどう生き、行動するかを考えることが大切だと思えます。かつて日本の植民地だったアジアの人々や在日韓国・朝鮮人の立場からいうと、「まだ戦争は終わっていない」んです（厳しい表情で）。

——具体的にいますと。

李さん 従軍慰安婦問題、日本の軍人・軍属として犠牲になった在日韓国・朝鮮人などの問題です。

——「補償問題は日韓条約で解決済み」とする意見もありますが。

李さん 元川崎市民の石さんは、マーシャル群島で日本軍属として戦い、右腕を失った三級の障害者です。現在、脳溢血で倒れ相模原の病院にいますが、日本人であれば、毎月三十万円の障害年金が支給されるんです。石さんは、日本国籍の時に障害者になったんです。——日本兵として重傷を負ったのに、なぜ補償されないのですか。

李さん 敗戦直後、日本の官僚の一片の通達によって、母国の国籍に戻された。本人の承諾もなく、一方的に日本籍から朝鮮籍にされ、それを理由に「補償の対象者ではない」と日本政府は言うのです。

——国家の詐欺行為の感じが。李さん 従軍慰安婦問題も同じです。日本だけです、個人の補償問題を放置しているのは、敗戦国ドイツも戦勝国アメリカなども補

償をしています。だから「日本政府は犠牲者が死ぬのを待っている」と言われているんです。日本の戦後賠償の総額は、三十四ケースに對し六千五百五十億円。ドイツはナチスの残虐行為の補償を二一世紀まで続け、その総額は十五兆円を超えます（淡々と）。

——日本国民として恥ずかしい。「民主主義と不戦をモラルにした国」とは言えませんか。李さん 日本が国家として謝罪をして、その証しとして旧植民地の犠牲者に補償しなければ、アジアの人々に不戦を誓っても信用されないと思います。

——戦後五十年。戦争の風化が心配されていますが。李さん 日本の戦後の平和運動は「ノーモア・ヒロシマ」という被害者の立場だけで、バランスが欠けていたような気がします。ノーモア・ナンキン、ノーモア・オキナワは、ないのでしよう。

——国際的視点が欠けた平和運動だったと。李さん 日本は確かにアメリカと戦い敗れました。しかし、旧日本軍が非戦闘員の女性や子供まで殺したのは中国や朝鮮、フィリピンなどのアジアです。沖繩では米軍の上陸で、非戦闘員が巻き込まれ、多大な犠牲者を出しました。最近のマスコミは、ハワイの真珠湾と広島、長崎にスポットを当てています。「アジアの一員」として、いかがなものでしょう。

——アメリカで「日本への原爆投下が戦争終結を早めた」との論調に、日本は猛反発しましたが。李さん アジアの民衆は冷静でした。あの論調がアジアの民衆に受け入れられる素地があるのです。——アジアへの視点が欠如との指摘は、私をふくめ日本人の歴史認識のあいまいさへの警笛です。李さん いま、政治的混乱の中



で、とくに若者が無歴史意識の中にいます。津田塾の大学生を韓国に連れて行って、向こうの学生と交流させたら、最後は涙を流していました。「自分たちの歴史認識が、過去の戦争やそのけじめに無知であった」と。

——課題の多い、戦後五十年。

李さん 日本に不戦の理念を貫く決意があるなら、政府と国会が「徹底的にけじめをつける」ことが大切です。国民がしっかりと声を出し、非人道的なことを一日も早く精算しなければ、アジアにおける本当の信頼関係は生まれえないのではないでしょうが。

——日本は、明治時代から欧米



の仲間入りをしようと「富国強兵」を進め、アジア諸国を軍靴で踏み

にじりました。最近では、アジアブームで「脱欧入亜」が流行ですが、

李さん 経済のための方便ではなく、民際外交としてなら喜ばしいことです。が、日本人にアジア

の文化・芸術への理解があるので、すか。アジアの人々は「日本人の本心は西洋崇拝とアジア軽視」との疑念を捨てていないと思います。

——川崎を誇りに思うことは。

李さん 二つあります。一つは反公害の施策を政府にいじめられながらやり、国が川崎に見習いました。これが本当の民主主義です。もう一つは指紋捺捺問題を。法律より人間愛を優先させ、住民の人権は守るとの態度を貫きました。

——住民に直結している自治体の役割は重要ですね。

李さん 国が外国人を公営住宅に入居させないなどの制度的差別が、日本国民に偏見と差別を助長

させるのです。少なくとも川崎は「偏見、差別はノー」といいた。そこに私は、民主主義の典型を見るのです。

——市独自の取り組みも……。

李さん 川崎市は、自主財源で在日外国人の障害者や老人に福祉慰労金を支給し、全国に先がけて「外国人市民代表者会議」を九六年から発足させます。憲法の基本的人権の精神を発展させた施策は、



国際化が急進展するにつれて、川崎のイメージを高めるでしょう。

——「ふれあい館」もユニークですね。

李さん 国内外から多くの視察団が来ています。韓国の民族舞踊を踊ったり、日本語とハンガルの識字学級・講座を開いて、文字が読めなかったおばあちゃんが「孫に手紙が書けた」と喜んでいました。

——今後、取り組みたいことは。李さん 卒園した二十歳以上の

障害者は行き場がなくなり、地域で彼らが集まり、クッキーを焼いたり作業ができる施設をなんとかしたい。お年寄りのホームも造りたい。お年寄りが家庭から見放されると、ぼけ症状が強くなりますが、在日韓国・朝鮮人の場合、最初に忘れるのは、なんでしょう。

——人の名前ですか？

李さん いや、日本語なんです。年を取ると、ハングルでしか話せなくなり、入院した患者がハングルで話すため、看護婦さんが困ったケースも出ています。途中で学んだ言語は忘れて母国語が残ります。言葉が通じないと孤独になります。だから「キムチとタクワンが食べられる施設」をつくりたいのです（優しい表情で）。

——お気持ち、よく分かります。李さん この地域で、自分を出しきり受け止めあえる人間関係を。国籍の異なるお年寄り、障害者、子供たちが、ふれあえる総合的施設をつくるのが夢です。残された人生を募金活動をして、夢を実現したいと考えています。

## 誇れる人間愛優先の川崎市政

# キムチとたくわんが食べられる施設造りが夢

題字は高橋 清・市長  
構成／野々川 千恵子  
文責／田 中 園

はりきってます グループ紹介



胸に迫る命の叫び  
聴衆の涙に心熱く

仲間と楽しむ

学ぶ

活動する

仲間を助ける。

終戦から五十年、めまぐるしく変わる社会の中で、風化しそうな戦争の悲惨さを語り伝えていこうと「朗読の会麻の実」の吉田裕子

代表(60)ら十五人は第一、第二月曜の午後、麻生区のCOOP干代ヶ丘店二階で朗読に励む。狭い和室は、十人が声を出すと

胸に迫る命の叫び

朗読の会麻の実(麻生区)

さながら共鳴箱のようだ。高い声低い声、大きい声小さい声とまちな声が親しみを呼ぶ。

「貨物列車」の朗読は、ゆつくりと車庫を出て、やがてスピードを上げて遠ざかるまでを「ガッちゃん、ガッちゃん、カタコト、カタコト」の擬音だけで表現する。合間にみんで、どんな列車かスピードはどうかとイメージを膨らませる。詩に命が吹き込まれる。

同会の発足は五年前。横浜博にCOOPが出店する際、舞台で朗読することになった。人づてに劇団民芸の俳優、今野鶏三さんに指導を依頼すると「地域の役に立つなら」と快く応じてくれた。

横浜博で演じた「若葉うすまけ」は広島で被爆した詩人、原民喜の詩集。中でも「水を下さい」は消えようとする命の叫びが胸に迫り、多くの聴衆の涙を誘った。会員たちは、平和への思いを新たに、次世代にそれを訴えていきたいと活動を続けている。

いまでは演目に民話や歌を加え、年五、六回の公演をしている。特別養護老人ホーム「緑陽苑」では、お年寄りたちが、童謡を合唱したり「お経」という楽しい詩を一緒

に唱えるなど、同会の訪問を心待ちにしている。

「昨年、東京・稲城四中では平和学習のまとめとして、木村光一の「この子たちの夏」を読んだ。広島で被爆した人々の詩や手記を編集したもので、生徒たちが「戦争を体験しているようだった」「田が子を思う気持ちがこんなに強いとは思わなかった」「命の尊さを思い知らされた」と、その時の感想を文集に書き、会員たちは胸を熱くした。

今野さんは「技術より、自分が共感できたことを大事に」と心の動きを大切に指導する。

大久保志津子さん(56)の娘は、「この子たちの夏」の田の舞台姿を二度見に行ったが、「一回目は戦争への憤りの涙で田の姿が見えず、二度目でやっと見えた」という。

吉田代表は「平和への思いを根底に、麻生や川崎の民話も取り上げてきました。今後は会としてオリジナルの民話を作って財産にしたい」と夢を語る。

同代表宅は、麻生区金程一の一三〇二九。☎(055)2721。

文／小誌・熊野史子  
カメラ／小誌・山本綾子

はりきってます グループ紹介

心持の和むびの日本音楽を聴く  
Pianissimo

杉の会(幸区)

ストレスの多い都市社会。気持ちを和らげるクラシック音楽を聴き、心ゆとりを持つた生活を願って「杉の会」今井勉代表(71)ら二十二人は、毎月第一金曜の午後、幸市民館でCD(コンパクト・ディスク)やビデオの名演奏を鑑賞。最近「演奏する楽しみ」とハンドベルにチャレンジ。音楽を作る喜びも満喫している。

この日は、年に一度のハンドベルの発表会。家族や友人の前で、大きさの異なるハンドベル二十一個を使って「トレシムの歌」「さくらさくら」など五曲を披露した。

各会員は、ハンドベルを右手に、手首を縦に振りながら胸の前で円を描き、腕を振り上げて音を響かせる。長い音符は大きくゆつくりと、短い音符は小さく速く動かす。音符を目で追いながら自分の出番を待つ。手首を振る力が足りず、音色が弱く首を傾げる人も。各会員の譜面には、担当する音の色鉛

筆の印がある。指導の山名静子・淑徳短期大学講師のアイデア。発表会だが、音がそろわないと山名講師が「もう一度、前奏から

やりましよう」と優しく声を掛ける。各会員が、すべての音を担当している気持ちで演奏しないと、タイミングがずれたり音が抜ける音とリズムがそろつと、会場は小さな教会のようなムード。

普段の例会は、前半がハンドベルの練習、後半が音楽鑑賞。山名講師が、約三分の小曲から二十分ほどの曲を数曲選び、曲の解説を

ハンドベルに挑み演奏する楽しみも



今井代表は「いい音楽は何回聴いても楽しいです。人間の精神的な成長で音楽の好みも変わります。クラシックに限らず、楽しく聴ける音楽は心の糧になると思います」と音楽の魅力を語る。

同代表宅は、川崎区大島四の一六の八。☎(2222)5942。

文 / 小誌・山本綾子  
(カメラ / 小誌・熊野史子)

仲間と楽しむ

学ぶ

活動する

生き生きと。

学習・文化情報

探していた講座がある

講座・講演

市外同番のなにものは044

学習・文化情報

1396の高橋さん。

「京劇鑑賞特別講座◆麻生文化センター」第一部3月4日(土)「京劇と三國志」

マ第2部4月9日(日)「京劇の俳優達の苦労」など。いずれも時間は18時から。講師は張紹成・東京京劇団長。実技は同劇団員の殷秋瑞、陳桑滄。会費は2回で2千500円。つるかわ中国文化研究サークル主催。申し込みは☎0427(34)5100の田井さん。

①は3月13、20、27日の月曜9〜16時。パソコンの基礎からワープロソフト、表計算ソフトを学習。料金は2万円②は3月14日(火)13時半〜16時半。一太郎で簡単な文章の作成。料金は4千円③は3月22日(水)23日(木)9〜12時。②と同じ内容をゆっくり学習。料金は7千円。機器は①富士通②

③NEC。いずれも定員先着8人。申し込みは☎(548)4119の市産業振興財団情報開発課。

「①パソコン基礎コースII②表計算ソフト応用講座③MS-DOS中級講座◆市産業振興会館」①は3月11、18、25日の土曜。対象は同館の「パソコン基礎コ

ース」受講者が一太郎、Lotus1-2-3経験者。一太郎の文書作成練習、デ一夕検索、分類。料金2万2千円②は3月24日(金)。対象は同館の「表計算ソフト中級講座」経験者。Lotus1-2-3で関数の応用的な使い方、マクロ機能の実習。料金1万円③は

「麻生の人」地域に根ざした美術館をめざして◆麻生市民館」3月4日(土)14時から。テーマは「鑑賞」あなたの気持ちを教えてほしい」。講師は中瀬慎一郎・中村正義の美術館副館長。同美術館活動の裏話や絵を鑑賞する楽しさを作品、ス

ライドを交え講演。対象は中学生以上の市民。無料。定員は先着2百人。市教委主催。申し込みは☎(951)1300の同市民館。

「生涯学習交流会」コミュニティ仲間たちの創造◆麻生市民館」3月12日(日)10時半から。久田邦明

・神奈川大講師が「生涯学習と仲間たちの創造」と題し講演▽外国人が「私と日本」と題してスピーチ▽世界と地域の仲間の交流。参加無料。問い合わせは☎(951)1300の同館。

「川崎市北部の古民謡について」麻生区文化協会創立10周年記念◆麻生市民館」3月22日(水)13時半から。講師は角田益信さん。郷土のうたの実演も。参加無料。定員は先着45人。申し込みは3月10日(金)までにはがきに氏名、住所、電話番号を記し〒215麻生区万福寺1の5の2、同市民館内

①わくわく実験教室②やさしい先端技術講座◆東芝科学館」①は3月11日(土)。テーマは「光の3原色」。光の仕組みを実験中心に分かりやすく説明②は3月17日(金)。テーマは「超小型ロボット」。同館の研究開発責任者が、最近のロボット開発技術の状況や今後の展望を実演と解説で。①

②とも開始時間は10時と13時。入場無料。問い合わせは☎(549)2200の実験教室が講座担当。同館はJR川崎駅からバス。

「骨髄バンクを知る市民の集い◆市産業振興会館」3月18日(土)14時から。骨髄移植専門医、骨髄移植患者や家族、骨髄液提供者(ドナー)の講演、シンポジウム、アトラクション。入場無料。神奈川骨髄移植を考える会、川崎市主催。問い合わせは☎(945)



中村正義の「顔」  
(1973年創作)

3月20日(月)22日(水)。対象はMS-DOS経験者。コマンドの便利な利用方法。料金1万2千円。時間は①②9〜16時③18〜21時。いずれも機器はNEC、定員先着8人。申し込みは☎(548)4119の市産業振興財団情報開発課。

学習・文化情報

知的な講座がある

・麻生文化協会 ☎ (951) 1300。

「麻生地域セミナー」  
「まちはミュージアム」◆ふるさと公園ほか」3月12日

(日) 9時50分から、春の野原の虫や草を観察する▽13日(月) 17日(金)、麻生区役所ロビーで展示会▽21日(火) 14時から、麻生市民館で講演・報告会。申し込み ☎ (951) 1300の同市民館振興係。

「講演」アウトドアで深める親子の絆◆県立高津青少年会館」3月19日(日) 13時半から。講師は土屋勝・日本キャンプ協会上級指導者。対象は16歳以上。定員30人。申し込み ☎ (844) 21001の同館。

「腰痛・肩こりを指圧とマッサージで治そう」◆登録ドレスメーカー学院」3月16日(木) 14時から、実技を交えた家庭でできるポイントを学ぶ。講師は足立貢一・県はり灸マッサージ指圧師会会員。無料。手ぬぐい持参。申し込みは月々金の午前、☎ (911) 2221の同学院。小田急線向ヶ丘遊園駅下車。

「春期土曜語学特別講座」  
①英語②中国語③エスペラント語◆桜美林大学」①は4月8日 7月22日の毎週土曜13時半から「英会話入門」と「成人英会話」の2コース▽4月15日 7月22日の毎週土曜13時半から、「TOEFL受験準備コース」。いずれも全14回。②は4月15日 7月29日の毎週土曜13時半から、入門▽初級▽中級▽上級の各コース。いずれも全15回。講師は同大中文科中国人講師③は4月15日 7月15日の毎週土曜10時半から、エスペラント語が完成するまでの歴史、文法、基本的な会話を学ぶ。全13回。講師は大庭篤夫・同大教授。受講料は①3万2千円②3万円③1万5千円。定員は各20人。申し込みは同大外国語センターへ直接。JR横浜線淵野辺駅からバス。問い合わせ ☎ 0427(97)2661内線276の同所。

「川と語り川に学ぶ」私たちの歩いた多摩川」市制70周年記念講座◆新百合21ホール」3月11日(土) 13時半から。多摩川の水源を目指して歩いた記録をスライド、OHP、写真で発表。講師は斎藤博さん。塩山市との交流で源流の写真も展示。源流の水2百本を参加者に配る。資料代3百円。多摩川と語る会主催。会場は小田急線新百合ヶ丘駅下車、新百合21ビル地下2階。問い合わせ ☎ (933) 1998の横山さん。

「TOEIC対策セミナー」①初級②中級◆市生涯学習振興事業団」①②とも4月15日 9月9日の毎週土曜①10時半 12時半②14 16時半。いずれも全15回。対象は市内在住の通勤者。受講料2万円、教材費6千円。定員先着各25人。申し込みは3月16日(木) 10時から ☎ (952) 5000の同事業団(主催) 小田急線新百合ヶ丘駅下車。

問い合わせ ☎ 044-200-3305

♪♪月スプリング・コンサート♪♪  
ウィーン室内楽の夕べ

4月15日(土)午後7時、洗足学園前田ホールで開演

(南武線・田園都市線溝ノ口駅下車)

- 出演—ウィーン・ミュージック・アトリエ トリオ  
チェロ：ヨルゲン・フォッグ  
(ウィーン・フィルハーモニー チェリスト)  
ピアノ：浦田陽子(ウィーン在住、洗足学園出身)  
フルート：ヒディー・坂本(ウィーン・パロック・ソリスト)
- 曲目—ベートーベン：ピアノ・フルート・チェロのための三重奏  
ト短調▷ハイドン：ピアノ・フルート・チェロのための三重奏  
二長調作品XV：16▷シューマン：幻想小曲集「夕べに」ほか ヨルゲン・フォッグ
- 会費—一般 2,000円 学生 1,000円 (先着800人)
- 申し込み—3月15日(水)から、往復はがきに住所、氏名、電話番号、チケット枚数を記し〒210 川崎市川崎区宮本町6、川崎市教委文化課内スプリングコンサート係



主催—川崎市音楽文化連盟 共催—川崎市教委、当事業団、洗足学園

学習・文化情報

参加したい催しがある



〔高校生ワークキャンプ〕  
社会福祉施設体験学習◆  
川崎授産学園 3月27日  
(月) 13時から29日(水)  
12時までの2泊3日。園生  
とふれあい障害者への理解

催し



リストの下村満子さんの記念講演▽川崎男女平等推進プランの話。手話通訳、2歳以上の保育あり。市、川崎の男女共同社会をすすめる会主催。会場は東急東横線元住吉駅下車。問い合わせは☎(200) 2300の市女性行政推進室。  
〔ビジネスマナーとアフ

ター5セミナー◆県立川崎青少年会館 3月15、22日の水曜19時から、ビジネスに必要なマナーや話し方▽自己表現の仕方▽余暇の過ごし方を学ぶ。講師は小林環・産能大講師。対象は18(35歳。無料(教材費500円)。定員は先着男女各15人。申し込みは☎(222) 5

282の同館。  
〔文化講演会〕あなたを生かす色は?◆麻生老人福祉センター 3月17日(金) 13時半から、装いであなたのリズムを作る。対象は市民。定員は先着200人。申し込みは3月11日(土)までに☎(966) 1549の同センター。

展示部門◆市中小企業・婦人会館 3月2日(木) 6日(月) 10~18時(6日は16時)。絵画▽手工芸▽時歌▽写真▽書道▽華道▽茶道 180点を展示。主催は市総合文化団体連絡会。問い合わせは☎(200) 3305の市教委文化課。  
〔子どものびのび広場〕卓球広場@ギター体験入門◆県立川崎青少年会館 3月11日(土) ①は10時からラケット、室内靴持参@は14時から。①@とも対象は小学~高校生。教材費無料。定員20人。申し込みは☎(222) 5282の同館。

13時、17時開演。モーツァルト作曲「コシ・ファン・トゥッテ(女はみんなこうしたものだ)」。全2幕。原語上演。演出は大谷冽子。入場無料。問い合わせは☎(953) 1230の同学院 小田急線新百合ヶ丘駅下車。〔昭和音楽芸術学院ミュージカル科卒業公演・研究科修了公演〕昭和音楽芸術学院 3月18日(土) 19日(日) 11時、14時、17時半の1日3回公演。シドニー・キングスレー原作「デッド・エンド」。入場無料。問い合わせは☎(953) 1230の同学院 小田急線新百合ヶ丘駅下車。

を深める。対象は市内在住の高校生。参加費3千円。定員先着20人。申し込みは☎(233) 1907の市社会福祉協議会(主催)。  
〔①市民天体観望会@天体写真撮影会◆市青少年科学館〕①は3月11、18日の土曜18時半から。火星、星雲、星団を観望▽4月8日(土) 19時から。月(月齢8)、火星を観望@は4月9日(日) 19時から、月(月齢9)の撮影。対象は小学5年以上。定員は16人。持ち物はフィルム、1眼レフカメラ。①@とも小学生は保護者同伴。雨、曇りは中止、当日17時に判断。申し込みは①不要@3月26日(日)から☎(922) 4

731の同館。  
〔生田緑地ミニ観察会〕自然と仲良くなるうー◆生田緑地 3月4日(土) 14時から、早春の植物▽4月8日(土) 14時から、4月の植物▽9日(日) 13時から、親子の地層探検▽15日(土) 9時から、野鳥入門。筆記具、ルーペ、双眼鏡、図鑑を持参し歩きやすい服装で参加。雨天中止。申し込みは、いずれも当日集合場所は4、8日の土曜は13時50分に市青少年科学館1階▽9日(日)は13時に同館実験実習室▽15日(土)は9時に生田緑地東口駐車場。問い合わせは☎(922) 4731の同館。  
〔かわさき市民芸術祭〕

ステージ

〔ファミリーフェスティバル〕春の人形劇まつり◆県立高津青少年会館 3月26日(日) 14時から、人形劇やマジックなどを上演。定員は親子(3歳以上) 100人。申し込みは☎(844) 2101の同館。  
〔昭和音楽芸術学院研究科修了オペラ公演◆昭和音楽芸術学院〕3月5日(日)

〔かわさき市民芸術祭〕

〔かわさき市民芸術祭〕

〔かわさき市民芸術祭〕

〔かわさき市民芸術祭〕

学習・文化情報

ききたい芸術がある

数(5人まで)、住所、氏名、電話番号を記し〒211幸区古市場2の109、京浜協同劇団内・同まつり実行委(511) 4951。

「かわさき市民芸術祭」  
芸術部門◆市教育文化会館

4月1日(土) 14時、18時  
開演。内容は、創作舞踊劇

「新加瀬山伝説」、2幕9景。  
原作は萩坂昇・民話作家。

演出は中沢研郎・京浜協同劇団。出演は市内各区文化協会所属の舞踊家ら2百人。

入場料は大人千円、子ども500円。前売りは各市民館内・各文化協会事務局。問い合わせは(200) 3305の市教委文化課内・市総合文化団体連絡会事務局。

「ミュージカル公演◆ヤマハエレクトーンシティ渋谷」3月25日(土) 15時開演。内容は「サウンド・オブ・ミュージック」。たまミュージカルシンガーズ」写真の出演。入場料は全席自由で前売り千500円、当日2千円。会場は渋谷駅下車。問い合わせは(945) 7933の前田さん。



「横山幸雄ピアノ・リサイタル◆靴ホール」3月10日(金) 19時開演。曲目はベートーベン「ソナタ30番」ワリスト「ラ・カンパネラ」マシヨパン「英雄ポロネーズ」他。入場料は4千円。前売りは(812) 6090の同ホール。JR南武線武蔵溝ノ口駅下車。

「県立麻生高校合唱部定期演奏会◆麻生市民館」3月30日(木) 19時開演。曲目は童謡マディズニー曲集▽花に寄せてマルネッサンス曲。入場無料。問い合わせは(966) 7766

の同高校内関口・合唱部顧問。

「芸能サロン・川崎能楽堂の四季'95春」人形劇「わわしい女」◆川崎能楽堂

4月8日(土) 14時開演。にぎやかで生命力あふれる女性の一代記。入場料2千500円。前売りは3月8日(水) から(222) 7995の能楽堂。問い合わせは(222) 8821の市文化財団。

スポーツ

「空手道教室◆石川記念武道館」4月8日〜7月15日の毎週土曜18時15分から全14回。初心者向き。定員30人(抽選)。費用は毎回入館料で小学〜大学生500円、大人1000円。申し込みは4月2日(日) 10時に直接。問い合わせは(544) 0493の同館。

「親子スポーツ教室◆幸スポーツセンター」4月20日〜6月29日の毎週木曜9時半から10時45分からの

ギャラリー

「新百合21」Fギャラリー  
1) 3月24日(金) 13時〜4月7日(金) 12時「こども造形クラブ生徒作品展」。コラージュ、点描、水彩、共同制作など。同所は小田急線新百合ヶ丘駅下車。主催・連絡先(965) 1076。こども造形クラブ、田代真樹さん。

「会館とどろき」3月2日(木)〜13日(月)、川崎市障害児学校児童生徒作品展。障害児学校作品展三校連絡会主催。▽3月14日(火)〜28日(火)、趣味の会写真展。教職員互助会主催。▽3月29日(水)〜4月4日(火)、会館とどろき

講座子ども絵画・書道展。教職員互助会主催。同所は(733) 3333。JR南武線武蔵小杉駅下車バス。

「多摩市民ギャラリー」3月17日(金)〜22日(水)、ミモザの会展。四季の花を描いた日本画、水彩画、色鉛筆画。同所は(933) 4275。小田急線向ヶ丘遊園駅、モノレール乗降口前、白井ビル2階。

「ギャラリー幸」3月10日(金)〜15日(水)、近隣作家作品展。豆腐屋、寿司屋などのアマチュア作家の傑作▽3月24日(金)〜27日(月)、京都絞り職人の作品と実演展。伝統工芸の技



「多摩市民ギャラリー」3月17日(金)〜22日(水)、ミモザの会展。四季の花を描いた日本画、水彩画、色鉛筆画。同所は(933) 4275。小田急線向ヶ丘遊園駅、モノレール乗降口前、白井ビル2階。

「ギャラリー幸」3月10日(金)〜15日(水)、近隣作家作品展。豆腐屋、寿司屋などのアマチュア作家の傑作▽3月24日(金)〜27日(月)、京都絞り職人の作品と実演展。伝統工芸の技

学習・文化情報

見たい美術がある

を披露。同所は ☎(555) 8181 JR川崎駅西口下車。

「画廊ランブ屋」3月1日(水)〜31日(金)、常設展。内外作家の版画、水彩画、日本画の展示。11〜18時、火曜定休。同所は ☎(945) 4416 JR南武線、京王線稲田堤駅下車。

「中村正義の美術館」3月1日(水)〜4月9日(日)、中村正義「舞妓と裸婦」展。11〜17時。月火曜休館(3月21日は閉館)。入館料一般500円、学生300円、小中生200円。同所は ☎(953) 4936 小田急線読売ランド前駅、京王線京王よみうりランド駅からバス。

「三二画廊喫茶」3月1日(水)〜25日(土)、近藤大和油絵展。同所は ☎(544) 0507 JR南武線鹿島田駅下車。

「アートガーデンかわさき」3月28日(火)〜4月16日(日)、開設記念企画展「黒井健の世界新作展」麻生区在住の世界的絵本作家の作品展。新作「雲の信号」

も。ビデオ上映、絵本コーナー設置。同所はJR川崎駅北口駅前タワー・リパーク3F。問い合わせは ☎(222) 8821の市文化財団。

「Arteshimura」3月1(水)〜13日(月)、石井清展。北欧独特の飾らぬ自然のバステル画を展示即売。7日(火)休廊。同所は、小田急線新百合ヶ丘駅下車、エルミロード内 ☎(965) 3136。

「ミニニュース」3月1(水)〜13日(月)、石井清展。北欧独特の飾らぬ自然のバステル画を展示即売。7日(火)休廊。同所は、小田急線新百合ヶ丘駅下車、エルミロード内 ☎(965) 3136。

会員募集



●パソコンで英語を学ぶ会(PEG)〈宮前区有馬1の8の2の201、高窪雅基代表〉オリジナルの英語

発行 財団法人川崎市生涯学習振興事業団

〒210 川崎市麻生区万福寺一の二の二 新百合2ビル  
電話 ☎(044) 9515000 FAX ☎(044) 9512350

編集人 田中 園

同事業団生涯学習情報コーナー

〒210 同市川崎区富士見二の一の三 教育文化会館一階  
電話 ☎(044) 2336150

学習ソフトを使い勉強しています。教材をみんなで作り交換もします。月会費千円。連絡は ☎(888) 9614の代表宅へ。

●フラワーデザイン学習の会 〈幸区小倉8-7の76、波多江まり子代表〉ヨーロッパの花などを使い楽しく学んでいます。気軽に始めてみませんか。月2回、土曜日午前2時間、教育文化会館などで。共同購入協力費(入会時のみ)3千円、月2千500円、花材費実費。連絡は ☎(599) 9056の代表宅。

ミニニュース

神話だった「神戸市は大都市経営のモデル」  
阪神大震災で、スタッフ

編集後記

の友人、太田さん(34)の神戸市の実家が全壊。幸い家人にけがはなかった。実家から帰った太田さんは「行政の力の限界を知った。自力で生き延びる工夫を。川崎市消防局職員の頑張りは、被災者に感謝されていた」と話す。

「大都市経営のモデル」といわれた神戸市が、なぜ灰燼に帰したのか。太田さんは「未曾有の大地震とい

一月十七日未明に起きた阪神大震災は、国内外に強烈な衝撃を与えました▼ハイテク先進国を誇るわが国の地震学者や官僚、政治家が、昨年の口入地震の惨状に「日本ではあり得ない」と断言したので

すから▼政治の基本が、開発中心ではなく生活者本位であれば、災害に強い都市基盤やフライラインの整備がなされ、大災害には至らなかつたはずですが▼今年

うが、神戸市は水や食料の備蓄がゼロ。住民に私有地を無償提供させ、東西・南北に伸びる産業道路を計画。六甲山の清水を売るため住民を締め出すなど金儲け行政にも原因。行政をチエックすべき県・市議会も問題」と手厳しい。統一地方選は三月三十一日告示、四月九日投票。政治的無関心が、「自分たちのいのちと暮らし」を危険にさらす。

戦中の権力者らは「わが国は一度も戦争に負けたことはない。鬼畜米英に皇国日本の実力を思い知らせる時」と、国民を誘導しました▼この二つの共通項は、「生産第一主義の豊かさへの道」を追求した結果、多くの人命が犠牲になり、焦土と化した点です▼「いまを話す」のゲスト、李牧師の「日本だけが個人への戦後補償をしていない」事実は、私たちに「おごり」への反省と豊かさへの道の問い直しを迫るものです▼また、それが人災による犠牲者の霊に報いる基本です。

好評前売り中

# Richard Clayderman



et Son Orchestre

郷愁の詩～山田耕筰 没後30年～

5月17日(水)

午後6時30分開演

川崎市教育文化会館大ホール



- 出演 リチャード・クレイダーマン
- 曲目 渚のアテリーヌ 山田耕筰メドレー 他  
(曲目は変更する場合があります。)
- 入場料 前売り S席5,000円 A席4,000円  
当日 S席5,500円 A席4,500円
- 申し込み  
問い合わせ (財)川崎市生涯学習振興事業団  
☎044-952-5000  
同川崎分室 ☎044-233-6250

チケットのお求めは市教育文化会館・各市民館・川崎音協・北野書店・チケットセゾン  
主催 (財)川崎市生涯学習振興事業団・川崎市教育委員会

— 贅沢しませんか? 日常生活で…… —

わが家でプロのマッサージと健康によい水

モミモミ タタキ  
肩 けんせい 聖



布地/丸編み  
EP575F(ページュ)  
標準価格 175,000円(税別)

医療用具番号63B1997

- ①こぶし感覚のタタキマッサージ。
- ②強力ポイントもみ付。

タタキハイブ



EV278 標準価格 11,000円(税別)

- ①速さ調節でタタキ、振動が選べます
- ②速度運動型パワーコントロール付
- ③指感覚のフィンガーアタッチメント付



ナショナル  
アルカリイオン整水器  
ミストピア

TK737-W(白)  
標準価格 110,000円(税別)

快適を科学するナショナル製品が 格安で

カタログのご請求  
お問い合わせ

☎ 044-954-4154

株ヒューマンテック  
コーポレーション

〒215 川崎市麻生区万福寺1-8-7-306